

2021年度「TKU進一層賞」受賞者一覧

I. 学芸部門

表彰内容	学部・学年	氏名	分野	論文・作品名
学長賞 奨励賞	経済3年	堀田 滉樹	テーマ論文	ぶんじ寮での生活及び活動から見た地域コミュニティの再生
学長賞 奨励賞	経済2年	和田 燎雅	テーマ論文	After coronaの為の経済構造の見直し
－	経済2年	和田 燎雅	文芸作品等(評論、エッセイ)	現実世界における経済学の効果
－	経済2年	和田 燎雅	文芸作品等(評論、エッセイ)	文学作品における人間の行動の適否
父母の会会長賞 準優秀賞	経営3年	田島 鈴貴	文芸作品等(小説、映像作品他)	蜘蛛の巣」「死神と出会った」「ハーメルンの笛を吹く」
父母の会会長賞 佳作	経済2年	和田 燎雅	文芸作品等(小説、映像作品他)	夜桜が葉桜となる迄を

※同一分野にて複数応募の場合、成績最上位の論文・作品を表彰対象とする

II. 資格取得部門

表彰内容	学籍番号	氏名	分野	区分
学長賞、葵友会会長賞	卒業生	栗川 祐介		公認会計士
	卒業生	遠藤 善裕		
	卒業生	浅川 大知		
	卒業生	坂田 優駿		
学長賞、父母の会会長賞	経営4年	蟹由 智生	会計	日商簿記1級
	経営4年	鈴木 雄仁		
	経営2年	坂本 多聞		
	経営2年	山田 力		
	経営2年	立川 峻		
	経営2年	斎藤 遼太		
	経営4年	小杉 優斗		
	経営4年	高橋 嵐士		
	経営4年	佐々木 涼我		
	経営4年	江波 沙也佳		
	経営4年	鈴木 雄仁		公認会計士(短答式試験)
	現代法4年	葛本 涼太		
	経済3年	三浦 優希		
	経営3年	蛭間 彩乃		
	経営3年	村松 凜		
	経営2年	亀山 恭哉		
	卒業生	甲斐 小百合		米国公認会計士
	経営4年	山口 佑太		税理士(初回の科目合格)
	経営4年	岩嶋 諒		
	経済3年	大滝 康平		
	経営3年	村上 雄亮		
	経営2年	立川 峻		
	経営4年	木村 翔太	法律	会計専門職大学院(合格)
	経営4年	鈴木 雄仁		行政書士
	現代法4年	大橋 亮太郎	英語	TOEIC900点以上
	経営4年	山岸 亮太		
	経済4年	菅原 楓		TOEIC750点以上
	経済2年	園部 一蔵		
	経営2年	李 欣洋		
	コミュニケーション2年	東海 裕介		
	経済4年	河口 勇輝		
	経営4年	中島 稜晴		
	経営4年	佐藤 美来		
	経営4年	T タッタサン		
	コミュニケーション4年	S クラレンス		
	経済3年	佐橋 大和		
	経済3年	宮本 遼		
	経済3年	武田 歩果		
	経済3年	寺門 遼樹		
	経営3年	佐藤 孝星		
	経営3年	伊藤 菜々美		
	経営3年	渡部 恒我		
	コミュニケーション3年	本橋 奈々		
	コミュニケーション3年	小名木 胤男		
	コミュニケーション3年	松本 光輝子		
	コミュニケーション3年	杉崎 太加夫		
	コミュニケーション3年	椎名 一希		
	コミュニケーション3年	澤田 茉里南		
	経済2年	赤羽 翔吾		
	経済2年	田中 敦貴		
	経済2年	東山 丈太		
	経営2年	ゲン フォンマ		
	経営2年	白石 浩城		
	経営2年	小谷 裕次朗		
	経営2年	蛭名 清隆		
	経営2年	中原 龍一		
	経営2年	田澤 彩花		
	経営2年	李 欣洋		
	コミュニケーション2年	東海 裕介	情報	英検準1級
	コミュニケーション2年	山内 美夏		
	現代法2年	和田森 蒼	その他	基本情報技術者
	経営1年	志村 正太		
	経営1年	秋山 瑞樹		情報セキュリティマネジメント
	経済3年	田中 昂		中小企業診断士(1次試験合格)
	経営3年	及川 水鈴		中小企業診断士(1次試験合格)
	経営1年	青木 丈		HSK6級
	経営3年	佐藤 孝星		
	経営1年	正岡 史也		
	経営1年	大熊 一輝		
	経済4年	三井 涼太		
	現代法3年	本間 采由真		
	経済3年	田中 昂		

表彰内容	上記以外の資格における受賞者数	人数	分野	区分
CSC運営委員長賞		70	会計	日本商工会議所簿記検定2級
		52		日本商工会議所簿記検定3級
		12	法律	法学検定スタンダード
		3		ビジネス実務法務検定2級
		22		法学検定ベーシック
		8		ビジネス実務法務検定3級
学長賞		44	英語	TOEICテスト600点以上
CSC運営委員長賞		17	情報	ITパスポート
		25		MOS(ワード)
		32		MOS(エクセル)
		19	その他	2級ファイナンシャル・プランニング技能士
		16		宅地建物取引士
		1		総合旅行業務取扱管理者
		1		第1種証券外務員
		40		3級ファイナンシャル・プランニング技能士
		29		秘書技能検定2級
		1		国内旅行業務取扱管理者
		1		販売士2級
		1		第2種証券外務員
		1		3級知的財産管理技能士
		1		建設業計理士検定2級

Ⅲ. 課外活動部門

1. 体育会分野

最優秀個人賞(父母の会会長賞)	体育会 端艇部(個人)		第99回全日本選手権大会兼第48回全日本学生選手権大会の男子ダブルスカルで全日本5位入賞、全日本学生選手権大会では準優勝と目覚ましい成績を挙げた。
	経済4年	佐伯 真博	
	経営3年	鈴木 直也	

2. 文化会分野

なし

3. その他の学生活動分野

最優秀個人賞(父母の会会長賞)	経営4年	清水 天斗	2021年10月にアメリカで行われたInternational Stuttering Awareness Day Online Conference 2021 (国際吃音啓発の日オンライン学会)に英文エッセイを提出し、見事採用されただけでなく、世界中からの参加者と充実した議論を交わすことができたため。
-----------------	------	-------	---

Ⅳ. ゼミ学外活動部門

1. 社会貢献活動等

優秀団体賞(学長賞)	小木 紀親ゼミナール		①ゼミ活動のWeb「国分寺物語」内での毎年異なった新たな活動を実践し、広く一般に本学を知らしめ、社会・地域貢献活動を推進した。具体的な活動は次の通り。 * 国分寺観光協会・第42回こくぶんじ写真コンクール協賛・審査・表彰(2021年2月) * オープンキャンパスでの活動報告(8月) * ぶんさんウォークへの全面協力(11月) * 国分寺観光協会・第43回こくぶんじ写真コンクール協賛・審査・表彰(2022年2月) * その他、国分寺市との全面的な協力関係の構築、毎月のFacebookへの投稿などを行い、毎年異なる活動内容により、社会・地域貢献活動を果たした。 ②多摩大学アクティブラーニング発表祭へ招待ゼミとしてプレゼン発表を行ったため。本イベントは、多摩大学が当該大学のゼミ活動だけでなく、アクティブラーニングを行っている大学・高校のゼミ・クラスを招待し開催している多摩大学で最も大きなイベントである。そこに小木ゼミは招待ゼミとして参加した。プレゼン内容は、小木ゼミが手掛けるコラボ活動(国分寺物語、TFT、お菓子コラボ、知財活用コンテストなど)をプレゼンし、好評を博した。なお、ほぼ同内容を8月のオープンキャンパスでもプレゼンした(ゼミ発表)。 ③お菓子コラボにおいて、22年度、小木ゼミ提案のオリジナルのお菓子が発売されることが決定し、社会・地域貢献活動を推進したため。本企画は、鈴木栄光堂×JAむさし×小木ゼミによる新商品のお菓子の企画・販売プロジェクトである。小木ゼミの企画案が通り、国分寺のブルーベリーを使ったお菓子が来秋発売されることになった。
	経営3年	市川 智啓	
優秀団体賞(学長賞)	関 昭典ゼミナール		関ゼミでは2014年からSDGsに取り組んできましたが、本学のSDGs宣言を受けて全力で後押ししようと決意した。以下に例を記す。 まず、「SDGs&多文化共生スペシャル」を開催し、SDGsに詳しい外部講師を招いた講演会シリーズ(3回)を学生主体で企画・運営。学内外・国内外の多くの方々にご参加を得て、本学学生がSDGsを重視していることを広く周知した。また、協定校である、ベトナムのホーチミン市経済大学と2カ月間の国際交流プログラムを学生が企画・実施し、本学国際交流を盛り上げるためにゼミ以外の学生の参加も歓迎した。そして両大学が共催して「日本ーベトナム国際学生サミット」を開催し、SDGsの取り組みの総括を行った。 さらに、学外団体と共に外務省・JICA後援イベントを開催し、学びを社会に還元した。以上の取り組みは、進一層賞に値すると考え、応募する。
	経営3年	榎本 みう	

2. 学外コンクール等入賞

優秀団体賞(学長賞)	石川 雅也ゼミナール		石川ゼミは、2021年1月20日～2022年1月19日までの期間において、ゼミでの研究活動に積極的に取り組んだ結果、以下のような成果を上げることが出来た。 ・第21回日経STOCKリーグにて、2グループが入選。 ・第17回日銀グランプリにて、1グループが敢闘賞を受賞。 以上は、金融分野における大学生対象のレポートコンテストの中でも、権威ある組織の主催による多くの大学が参加する盛大な大会における成果であり、対外的に非常に大きな成果であると考える。
	経営3年	小原 雄登	
奨励賞(父母の会会長賞)	小木 紀親ゼミナール		西武信用金庫主催「知財活用スチューデントアワードin TOKYO 2021」の本選大会(2021年12月10日)にて、東京経済大学・小木ゼミナール「バイオカメ二郎」チームによる「生体、活動認識機能を搭載した実用的ウェブカメラ」(イトーキ・オフィスログ)のプレゼンテーションが審査員特別賞を受賞し、広く一般に東京経済大学を知らしめたため。 本大会は、西武信用金庫の法人顧客がもっている知的財産を活用した商品・サービスのアイデアコンテストである。当初、東京経済大学からは5チームがエントリーしたが、主催者側から学内選抜を求められ、学内審査を経て3チームに絞られたうえで、本選大会に臨むことになった(小木ゼミ2チーム、北村ゼミ1チームが本選出場)。その後、本選大会前の中間発表会(11月中旬)を経て、2021年12月10日に7大学全13チームによる決勝大会のプレゼンテーションで、「バイオカメ二郎」(東経大・小木ゼミ)による「生体、活動認識機能を搭載した実用的ウェブカメラ」(イトーキ・オフィスログ)が審査委員特別賞を獲得するに到った。同大会での、東京経済大学の入賞は、4年ぶりとなる。
	経営2年	蛭名 清隆	